

# 基金を活用した助成事業のご紹介

## 協働助成事業(テーマ希望型)

### 岡崎医療株式会社からの寄付による事業

《未来を見つめる岡崎医療 生きる希望に満ちた社会づくり支援事業》

#### 1 禁煙サポーター養成講座

(1)事業実施団体 (特活) 山形県喫煙問題研究会 (山形市)

#### (2) 事業内容

山形県の喫煙率は全国平均と比べて高く、特に20歳代の若者が高い値となっています。

この事業は、最新の喫煙治療や受動喫煙リスク等を学び、禁煙支援や喫煙対策の上手なやり方を支援する「禁煙サポーター」を養成する試みです。

「禁煙サポーター」には、地域における禁煙啓発活動や防煙教育等の支援を期待しています。2月5日には1回目の認定講習会を開催しました。



メッセージ

岡崎医療株式会社  
代表取締役社長 齋藤嘉廣さん

創立50周年にあたり、地域の皆様へのご恩返しとして基金を申し入れ、NPO法人山形県喫煙問題研究会の熱心な意義のある取り組みに感銘を受け、協力させて頂くことになりました。

自他共に健康で安心できる社会づくり事業であると確信しております。弊社社員も参加させていただいており、禁煙の必要性を感じてきている社員が増えていることは大変喜ばしいことです。煙の出ない環境を目ざし、防煙の和を広げていきましょう。



### アサヒピール株式会社からの寄付による事業

《うまい！を明日へ！「山形の宝」継承活動支援事業》

#### 1 子どもたちへの民話を通しての「新庄の宝」継承活動

(1)事業実施団体 新庄民話の会 (新庄市)

#### (2) 事業内容

人口が減少する中で、核家族化が進み、子どもたちが祖父母から日常的に経験や知識を学ぶ機会が減ってきました。民話は単なる物語ではなく、先人が経験から生み出した日常生活における戒めを子どもに教えていく最高の道具です。

この事業では、民話の素晴らしさを再認識し、教え語り継ぐことで、民話や方言といった「地域の宝」を次の世代へと繋いでいきます。

#### 3 草木塔と美しい森・巨木発見隊 (中津川・南陽編)

(1)事業実施団体 (特活) 美しいやまがた森林活動支援センター (南陽市)

#### (2) 事業内容

この事業は、草木塔の文化に代表される山形県南部地域の美しい森林と巨木の保全のためのデータ整理やマップづくりを通じて、ふるさとを愛する心の育成を図り、山形の宝の継承に繋げることを目的としています。

巨木と草木塔の探訪会を3回開催し、参加者は、自然との共存の心を養い、樹木の神秘に触れながら癒しを体験しました。



#### 2 大山いざや巻の街頭公演を通じた地域文化継承事業

(1)事業実施団体 大山いざや巻保存会 (鶴岡市)

#### (2) 事業内容

鶴岡市大山地区に伝わる民俗芸能「大山いざや巻」は、拍子木と唄上げに合わせて踊り手たちがせりふを交えながら踊るもので、歴史と伝統ある民俗芸能ですが、60歳以下の方にはほとんど知られておらず、今後の継承が課題となっています。

この事業は、街頭公演や中学校での出前公演等により、地域の関心を高めるとともに、地道な活動の継続によって後継者の発掘に努めるものです。



#### 4 次代に引き継ごう、やまがた自然の宝

(1)事業実施団体 (特活) ネイチャーアカデミーもがみ (鮭川村)

#### (2) 事業内容

山形県内でも、多くの動植物が絶滅の危機に瀕しています。特にトンボ類は、昆虫類の中で最も絶滅が進んでいます。しかし、物故者の研究資料が活用されずに眠っており、過去との比較ができないため、自然環境が具体的にどのように悪化しているのかを知ることが難しい状況です。

この事業では、地域に残る大変貴重な標本を読み解き、自然環境の変化を具体的に語ることを可能にして、本県の自然の豊かさや異変を広く県民に還元することとしています。

## 協働助成事業(テーマ希望型)

### 山形日産自動車株式会社からの寄付による事業

《山形日産 地球温暖化防止「シフト」推進事業》

#### 1 充電インフラ整備で電気自動車導入促進を図る地球温暖化対策とゼロエミッション型観光まちづくりとの連携モデル事業

(1)事業実施団体 (特活) 環境ネットやまがた (山形市)

#### (2) 事業内容

自動車による二酸化炭素の排出量は、県の温室効果ガス総排出量全体の約2割を占めています。地球温暖化対策推進のためには、二酸化炭素を排出しない電気自動車の普及が期待されていますが、そのためには充電設備等のインフラの整備が必要です。

この事業では、電気自動車用充電設備を設置するとともに、利用上の問題点と自然エネルギー普及推進や、観光まちづくりとの連携の可能性を、実証実験を行うことで明らかにしました。



メッセージ

山形日産自動車株式会社  
代表取締役社長 小関眞一さん

当社は、「人とクルマと自然の共生をめざして」を企業理念に、美しい山形の未来を守るために排出ガスがクリーンで燃費の良いエコカーの普及推進や環境保全を目指したお店づくり「日産グリーンショップ」等に取り組んでいます。

地球温暖化防止対策のさらなる推進を図り、身近なライフスタイルの転換を促す活動を支援しました。



### 渋谷建設株式会社からの寄付による事業

《渋谷建設 ふるさと山形の未来を築く子育て支援事業》

#### 1 子育て家庭への訪問支援試行事業

(1)事業実施団体 (特活) やまがた育児サークルランド (山形市)

#### (2) 事業内容

子育てに対する不安感や孤立感、負担感を感じている保護者の中には、自ら進んで支援を求めることが困難な状況にある場合があり、ストレスから育児ノイローゼ、児童虐待等の望ましくない結果を引き起こす可能性があります。また、積極的に子育て支援拠点等に向かう保護者であっても、子育てに悩み、不安を抱える保護者が少なくありません。

この事業では、育児不安を持つモニターを募集し、モニター宅への訪問等による支援を試行的に行うとともに、支援者養成のための講座を開催しました。



### 山形県民共済生活協同組合からの寄付による事業

《「助けあいの心」地域の子育て機能向上支援事業》

#### 1 地域における子育て支援環境を整備する活動

(1)事業実施団体 (特活) まごころサービス長井 (長井市)

#### (2) 事業内容

長井市の中心部では、子育て支援センターや子育てサークルの活動が実施されています。しかし、周辺部では、児童センターにおいて年数回、園庭や遊戯室が開放されているものの、十分な子育て相談や保育士による遊びの場の提供が行われておらず、中心部と周辺部で、子育て支援に差が生じています。また、子育てに関わる祖父も多いため、自家用車のない方には身近な交流の場が必要です。

この事業では、周辺部の公民館5箇所で、各2回ずつ、保育士や保健師等による子育て相談等を実施するとともに、遊びの広場や交流の場を提供しました。

